【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公開番号】特開2007-13879(P2007-13879A)
【公開日】平成19年1月18日(2007.1.18)
【年通号数】公開・登録公報2007-002
【出願番号】特願2005-195276(P2005-195276)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　29/06　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　12/28　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　13/00　３０５Ｂ
Ｈ０４Ｌ　12/28　２００Ｚ
Ｇ０６Ｆ　13/00　３５７Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月1日(2008.7.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のマルチメディアデータを記録可能な記憶媒体を内部又は外部に保持可能であり、かつ、複数のマルチメディアデータ処理装置から構成されるネットワークに接続可能なマルチメディアデータ処理装置であって、
前記マルチメディアデータの各々のフォーマットを特定のフォーマットに変換する変換手段と、
前記変換手段による変換が完了して前記マルチメディアデータを前記ネットワークに対し提供可能となったことを、前記ネットワークに対して通知する通知手段と、
を備えることを特徴とする、マルチメディアデータ処理装置。
【請求項２】
さらに、
前記マルチメディアデータの各々のフォーマットを前記特定のフォーマットに変換可能か判定する判定手段と、
前記変換手段により変換して作成された変換済みマルチメディアデータ及び前記判定手段により変換不可能と判定された前記マルチメディアデータを併せたコンテンツリストを作成する作成手段と、
を備えることを特徴とする、請求項１に記載のマルチメディアデータ処理装置。
【請求項３】
さらに、前記ネットワークで利用可能な最大帯域を確認する確認手段を備え、
前記変換手段は、前記最大帯域において通信可能なビットレートとなるように前記マルチメディアデータのフォーマットを変換することを特徴とする、請求項１又は２に記載のマルチメディアデータ処理装置。
【請求項４】
前記変換手段は、前記マルチメディアデータを前記特定のフォーマットに変換した前記変換済みマルチメディアデータを作成することに加えて、前記最大帯域において通信可能

かつフォーマット変換可能な他の１以上のフォーマットが存在する場合、前記マルチメディアデータを前記他の１以上のフォーマットに変換した他の変換済みマルチメディアデータも作成することを特徴とする、請求項３に記載のマルチメディアデータ処理装置。
【請求項５】
前記ネットワークは、ＵＰｎＰネットワークであることを特徴とする、請求項１乃至４のいずれか１項に記載のマルチメディアデータ処理装置。
【請求項６】
前記ネットワークへの接続は、有線及び無線のうちの少なくとも一方による接続を含むことを特徴とする、請求項１乃至５のいずれか１項に記載のマルチメディアデータ処理装置。
【請求項７】
複数のマルチメディアデータを記録可能な記憶媒体を内部又は外部に保持可能な複数のマルチメディアデータ処理装置から構成されるネットワークにおいて前記マルチメディアデータ処理装置が前記マルチメディアデータを処理するマルチメディアデータ処理方法であって、
前記マルチメディアデータの各々のフォーマットを特定のフォーマットに変換する変換工程と、
前記変換工程による変換が完了して前記マルチメディアデータを前記マルチメディアデータ処理装置が前記ネットワークに対し提供可能となったことを、前記ネットワークに対して通知する通知工程と、
を備えることを特徴とする、マルチメディアデータ処理方法。
【請求項８】
複数のマルチメディアデータを記録可能な記憶媒体を内部又は外部に保持可能な複数のマルチメディアデータ処理装置から構成されるネットワークにおいて前記マルチメディアデータ処理装置のコンピュータに前記マルチメディアデータを処理するマルチメディアデータ処理方法を実行させるプログラムであって、当該マルチメディアデータ処理方法は、
前記マルチメディアデータの各々のフォーマットを特定のフォーマットに変換する変換工程と、
前記変換工程による変換が完了して前記マルチメディアデータを前記マルチメディアデータ処理装置が前記ネットワークに対し提供可能となったことを、前記ネットワークに対して通知する通知工程と、
を備えることを特徴とする、プログラム。
【請求項９】
請求項８に記載のプログラムを記憶したコンピュータ可読記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
また、本発明のマルチメディアデータ処理方法は、複数のマルチメディアデータを記録可能な記憶媒体を内部又は外部に保持可能な複数のマルチメディアデータ処理装置から構成されるネットワークにおいて前記マルチメディアデータ処理装置が前記マルチメディアデータを処理するマルチメディアデータ処理方法であって、前記マルチメディアデータの各々のフォーマットを特定のフォーマットに変換する変換工程と、前記変換工程による変換が完了して前記マルチメディアデータを前記マルチメディアデータ処理装置が前記ネットワークに対し提供可能となったことを、前記ネットワークに対して通知する通知工程と、を備えることを特徴とする。